

(仮称)田名のあすを拓く会 第4回企画会議 議事概要

日 時：平成18年4月25日(火) 午後7時~午後9時30分

会 場：田名分署 会議室

1 新年度の体制・進行役の選任について

昨年度中の各会議においては、司会進行を(株)ダイナックス都市環境研究所にお願いしていたところではあるが、今回以降の会の進行役を参加者の中から選任したい旨の提案があった。

参加者の中から、司会進行役が推薦され、本人の意志を確認した上で、参加者全員の拍手をもって承認された。

2 チラシ(情報紙)の作成について

チラシ作成担当から、チラシ(案)の説明がなされ、見出し毎の原稿依頼予定者の発表があった。チラシに掲載を予定している見出し(記事内容)は、(仮称)田名のあすを拓く会の設立趣旨について、防犯ボランティアについて、安全・安心情報システムの概要及び登録方法について、田名地域での犯罪発生率について。

(主な意見等)

- ・発行前に一度、企画会議で全員に見てもらった方が良いのでは。
- ・田名の犯罪発生件数が市内で最高なのは事実か。「ワーストワン」などという表現ではなく、「犯罪が多い」など柔らかな表現にできないものか。
- ・「田名のあすを拓く委員会」では広報分科会を作った。自治会が実施していること、委員会で実施していることを広報しようと思っている。また、公民館の「自治会報」もある。これでは、内容がダブってしまう可能性があるのでは。
- ・公民館やこどもセンターに置いてみてはどうか。
- ・各戸配布なのか、回覧になるのか。

自治会長会議で各自治会長に配布予定。自治会加入者に限られるが、全戸配布である。

公民館に置く分もプラスし、自治会加入者以外にも対応する。

配布方法については、ワーキンググループと事務局と田名出張所で相談し、地区連と調整することとなった。

3 安全・安心情報システムへの登録方法説明資料について

事務局側が作成した登録手順のチラシについて、取扱いを決めることとした。

(主な意見等)

- ・次回の全体会の中で、活用すればよいのでは。
- ・全体会の際、携帯電話を持参させ、その場で登録してもらえばよい。

4 会則について

配布した会則(案)をもとに意見交換を行った。

(主な意見等)

- ・「課題」という言葉の解釈が、人それぞれ、バラバラである。
- ・活動についての経過観察が必要では。
- ・役員の任務、監事の任務を、それぞれ分ける必要があるのでは。
- ・部会についての具体例なければ、全体会に提示できない。
- ・「会員」とは募集して募るものだから、今、開催している企画会議は解散としてよいか。
- ・全体会が主なのか、企画会議が主なのか、曖昧である。
- ・今まで、会則が無くても運営できている。あまり細かく分ける必要はないのでは。
- ・全てをきっちりと縛らずに、おおまかに決めるだけでいいのでは。
- ・ここまで縛ると「田名のあすを拓く委員会」との違いがなくなってしまう。
- ・「田名のあすを拓く委員会」とこの会との合流は検討できないのか。
- ・会則は無くてもならないものか。名称・目的・活動だけでよいのでは。
- ・会則がなく、口承となると、後から入ってきた人たちにとってはやりづらい。

会則をもう少し簡単なものにできないか。

「田名のあすを拓く委員会」との組織の関係を整理する。

「課題」の概念を検討する。

5 その他

- ・会則が先か、「田名のあすを拓く委員会」との組織の関係整理が先か、活動が先か。優先順位を設けた方がよい。
- ・この会は各団体間の連携が目的ではなかったのか。活動が目的なのか。
- ・「企画会議」ではなく「役員会」にしてはどうか。
- ・「防犯」の課題解決の場としては「安全・安心まちづくり推進協議会」「防犯協会」などたくさんの団体があるが、この会については「安全・安心」がメインではない。今後のことを考えた場合、この概念を一度取り払ってじっくり考えた方がよい。

6 次回日程等について

当初、今回は全体会を行う予定であったが、議論の結果、もう一度企画会議を5月10日(水)午後7時より田名公民館大会議室にて行うこととなった。

次回までの検討課題としては以下のとおりとなった。

- ・全体会に付すもの(会則等)について、次回企画会議で素案として完成させる。
各自「具体案」を検討し、提示する。
- ・田名にはどこにどれほどの団体があるのか、知りたい。
既存のデータなどを整理し、事務局側で提示する。